



UD TRUCKS

MIMAMORI

コントローラー カンタン活用ガイド

センターディスプレイ版



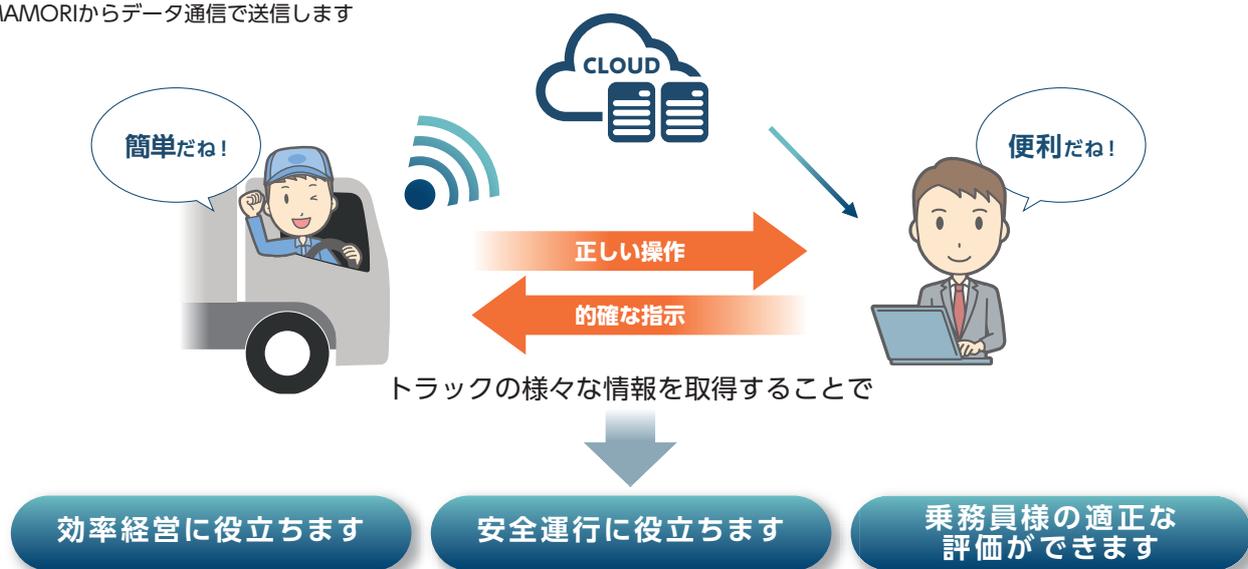
Going the Extra Mile

MIMAMORIを有効にご活用いただくために

「MIMAMORI」を有効にご活用いただくためには、乗務員様の「正しい操作」と、運行管理者様の「的確な指示」が必要です。本操作マニュアルでは、運行管理者様が必要とする運行情報と作成したいレポートに合わせて、乗務員様による「MIMAMORI」の操作方法を分かりやすく解説しています。

「MIMAMORI」の基本は乗務員様の正しい操作です。本操作マニュアルをよくお読みいただき、的確にご指示いただきますようお願いいたします。

運行データ・デジタルコデータ・GPSによる位置情報など
MIMAMORIからデータ通信で送信します



●各部の機能と操作方法.....P3

●ご利用の流れ.....P4

●基本的な操作方

・ 運行前.....P5

・ 出庫（運行開始）.....P6

・ 運行中.....P7

・ 帰庫（運行終了）.....P10

●その他機能の操作方法

・ 割り込み表示.....P11

・ メールの閲覧 / 回答.....P12

・ メールの送信.....P13

・ 積荷の選択.....P14

・ 地点の選択（荷積中 / 荷卸中 / 待機中）.....P15

・ 積置.....P15

・ 運転状況の確認.....P15

・ 積着と卸着.....P16

・ 点検.....P17

・ 温度の設定.....P17

・ 違反状況と温度の確認.....P18

・ ソフトウェア更新（バージョンアップ）.....P18

各部の機能と操作方法

アイコンエリア

通信状態やデータ取得状況が表示されます。



運行状態切り替えエリア

道路区分や積荷状態が表示されます。画面のタップで道路区分と積荷状態の切り替えができます。

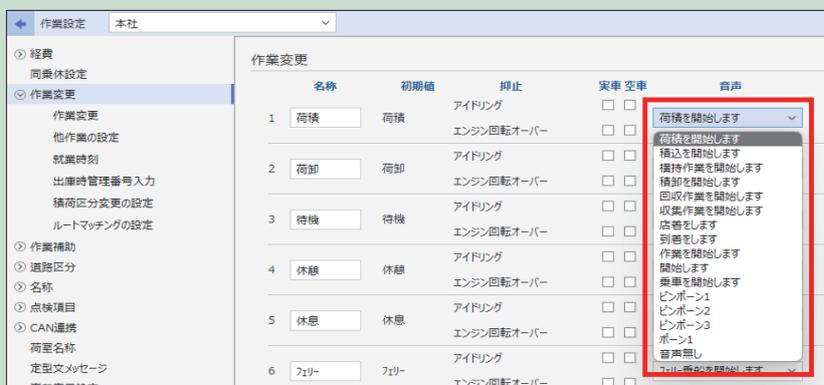


表示・操作エリア

各機能の画面及び操作ボタン等が表示されます。連続走行時間、休憩時間、道路区分、積荷状態が表示されます。



MIMAMORI WEB 画面の [作業設定]- [作業変更] 画面で、音声案内 / 警告の種類を選択することができます。



本マニュアルの見方



必ず守っていただきたい重要事項が記載されています。



知っておくと便利な機能が記載されています。



注意事項が記載されています。



PDF版はクリックすると該当ページに移動します。

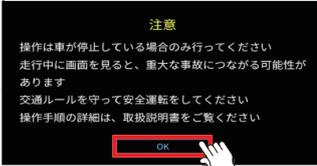
音声案内 / 警告の内容が記載されています。

ご利用の流れ

運行前 P5



イグニッションキーをONにする



ご注意事項が表示「OK」をタップ



画面左下「MIMAMORI」をタップして起動



乗務員番号を入力

出庫（運行開始） P6



「出庫」をタップ

重要 「出庫」をタップせずに走行を開始するとデータが記録されないため、必ず操作をしてください。（デジタコ自動運行開始機能の初期設定はONです）



操作をせずに走行すると警告音が鳴ります。

運行中 P7




運行状態を記録する際は運行中メニュー画面で該当アイコンをタップ

●運行状態の記録 > P8

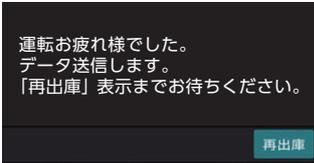
帰庫（運行終了） P10




運行中メニュー画面で「帰庫」をタップ



「確定」をタップ



「再出庫」

起動



イグニッションキーを ON にする

センターディスプレイの画面左下「MIMAMORI」をタップします。



POINT センターディスプレイ起動時には、前回キーオフ時に使用していたアプリの画面が表示されます。



運転者コードを入力してください

乗務員番号入力画面が表示されます。



注意 アイコンエリアに「P」が表示されている場合はMIMAMORIの契約が完了していません。



乗務員番号の入力

車両1台を複数の乗務員様が運転する場合、乗務員番号を設定すると乗務員様ごとに運行データの記録ができます。予め乗務員様ごとに乗務員番号を決めておき、出庫前に乗務員様より乗務員番号を入力いただきます。



乗務員番号入力画面で、キーボードをタップして乗務員番号を入力し、「確定」をタップします。



重要 日報の出力や労務管理を行なう場合は、必ず乗務員番号の入力が必要となります。未入力の場合、音声で警告します。



*「積算修正(オドメーター値修正)」は管理者様向けの機能です。



乗務員確認画面に、乗務員番号と乗務員名が表示されます。



注意 乗務員様のお名前を表示させるためには、WEB画面で乗務員名と乗務員番号を予め登録する必要があります。登録されていない乗務員番号が入力された場合、乗務員名欄に「乗務員不明」と表示され、音声で警告します。

未登録の乗務員です



POINT

ツーマン運行などで同乗者を登録する場合には、「ツーマン」をタップして同乗者の操作を行ないます。運行中に乗務員の交代を行なう場合、必ず同乗者様の乗務員番号を入力していただく必要があります。

エラー内容	電子音	音声案内
未入力の場合	—	同乗者コードを入力してください
未登録のコードを入力した場合	—	副乗務員を確認してください
乗務員と同じコードを入力した場合	ポン	確認してください



POINT



乗務員の交代についてはP7をご確認ください。

出庫前または帰庫後に作業を行なう場合は、始業時刻と終業時刻を手動で入力することができます。



「始業」をタップ



始業時刻または終業時刻欄をタップ



ポップアップで年月日と時刻を選択し、「確定」をタップ



「確定」をタップ（「削除」をタップで入力内容を削除します）

基本的な操作方法 出庫(運行開始)

乗務員確認画面



乗務員確認画面で「出庫」をタップします。



「出庫」をタップせずに走行を開始するとデータが記録されないため、必ず操作をしてください。「出庫」をタップせずに運行を開始すると、発進する度に音声で警告します。

確認してください



POINT



「出庫」をタップするとデジタコの記録も開始されるため、デジタコのボタン操作は不要です。

運行中メニュー画面(停車時)



出庫をします

運行中メニュー画面(停車時)に遷移します。車速を検知すると、下記の4パターンいずれかの走行中画面に切り替わります。

POINT



- ・運行中メニュー画面のレイアウトはWEB画面で変更することができます。
- ・走行中画面のパターンはWEB画面で変更することができます。

走行中画面

ECOドライブ画面



連続運転表示画面



乗務員名表示画面



温度表示画面





画面を左右にスワイプ若しくは矢印をタップし、運行中メニュー画面をスクロールできます

出庫後、停車時には運行中メニュー画面が表示されます。現在の運行状態をタップすることでその内容が記録されます。

POINT WEB画面で設定することで、運行中メニュー画面に「他作業」の項目を追加し、任意の作業をする場合に使用することができます。

他作業を開始します

他作業 他作業

重要 車速を検知すると運行状態の記録が自動で解除され、走行中画面に切り替わります。

運行状態切り替え時の音声案内

道路区分の切り替え

- 一般道 (一般道です)
- 市街地 (市街地です)
- 高速道 (高速道です)
- 専用道 (有料道) (専用道です)

*ETC 連携での道路区分自動切り替え機能は、ETC ゲートを 5 0km/h 以下で通過した場合のみ適応します。

積荷状態の切り替え

- 空車 (空車です)
- 実車 (実車です)

乗務員の交代

運行中に乗務員交代する際に使用する機能です。



「交代」をタップします。

乗務員交代します

乗務員[みまもり太郎]
を同乗者[みまもり花子]に交代します。

いいえ はい

同乗者が出庫前に登録されている場合、乗務員交代画面に遷移します。「はい」をタップすると運行中メニュー画面に戻ります。

注意 同乗者が出庫前に登録されていない場合には、「同乗者コードが未登録です」と表示されます。必ず出庫前に同乗者を登録してください。また、未入力の場合、音声で警告します。

同乗者コードが未登録です

確認してください

リンク 同乗者の乗務員番号の入力についてはP5をご覧ください。

運行状態の記録

● **荷積 / 荷卸** 荷積、荷卸の作業を記録する際に使用する機能です。



運行中メニュー画面で「荷積」（荷卸の場合は「荷卸」）をタップします。



荷積を開始します

荷積中(または荷卸)画面に遷移します。積載状況を記録したい場合「積載」をタップします。



WEB画面で「荷積」を「積着」（「荷卸」の場合は「卸着」）に変更すると、荷待等の状態を記録することができます。



リンク 積着と卸着についてはP16をご覧ください。
積選択についてはP14をご覧ください。
地点についてはP15をご覧ください。

積載状況画面 (例)



積載状況画面に、WEB画面で予め登録した積載状況が表示されます。いずれかを選択します。



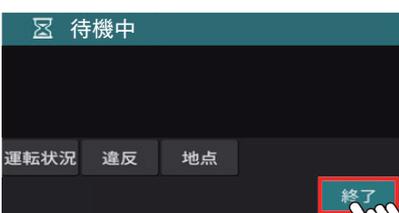
荷積中(または荷卸)画面で「終了」をタップすると、運行中メニュー画面に戻ります。

● **待機 / 休憩 / 洗車 / 休息 / フェリー** 待機 / 休憩 / 洗車 / 休息 / フェリーの記録する際に使用する機能です。



運行中メニュー画面で「待機」（または「休憩」「洗車」「休息」「フェリー」）をタップします。

ボタン	機能	押下時の音声案内
待機	待機の際に使用	待機を開始します
休憩	休憩の際に使用	休憩を開始します
洗車	洗車の際に使用	洗車を開始します
休息	長時間の休憩の際に使用	休息を開始します
フェリー	フェリー乗船の際に使用	フェリー乗船を開始します



待機中（または休憩中、洗車中、休息中、フェリー中）画面に遷移します。「終了」をタップすると、運行中メニュー画面に戻ります。

リンク 運転状況についてはP15をご覧ください。
違反についてはP18をご覧ください。

● 費用 各種費用（通行料 / 燃料量 / 他費用 / オイル）を記録する際に使用する機能です。



「費用」をタップします。



選択してください

費用選択画面で費用の種類を選択します。

*以降、「通行料」を選択した場合の操作を説明しますが、「他費用」「燃料量」「オイル」の場合も基本的な操作は同様です。

POINT 通行料と他費用は、休憩中/休憩中/帰庫確認/フェリー中画面からも入力できます。



通行料画面に、過去に入力した通行料の履歴が表示されます。新しい費用を登録したい場合「登録」をタップします。

注意 ETC連携での通行料金データは反映されません。



通行料入力画面に遷移します。タイプ選択欄をタップします。



ポップアップで支払い方法を選択します。

POINT タイプはWEB画面で設定することができます。



金額(円)欄に金額(1~999,999円)(燃料量・オイルの場合(1~999.99L))を入力し、「確定」をタップします。



ポップアップで「OK」をタップすると、費用選択画面に戻ります。

● 給油 給油量やオイル量を記録する際に使用する機能です。



「給油」をタップします。



給油を開始します

給油中画面で「燃料」または「オイル」をタップします。以降の操作方法は上記、費用入力画面と同様です。

POINT 運行中メニュー画面を左端までスクロールして設定画面を表示し、「給油中画面の燃料入力優先」にチェックを入れると、運行中メニュー画面から燃料入力画面に遷移します。

注意 本画面にて入力いただいた内容は運転日報と車両燃費年間状況表に反映されます。車両の燃費は燃料消費量から算出されるため、ここで入力いただいた内容が運転日報および省燃費運転レポートの燃費項目に影響を与えることはありません。

基本的な操作方法 帰庫(運行終了)



停車すると走行中画面から運行中メニュー画面に切り替わります。「帰庫」をタップします。

帰庫をします



帰庫確認画面で「確定」をタップします。



- ・「確定」をタップするとデジタコの記録も終了します。
- ・帰庫後に作業を行なう場合などは、「終業」をタップすると、終業時刻を手動で入力することができます。

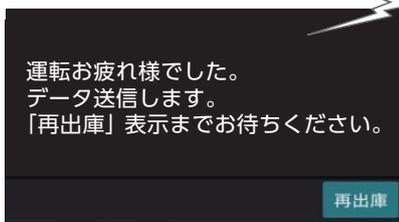


費用についてはP9をご覧ください。
温度についてはP18をご覧ください。
積置についてはP15をご覧ください。



終業時刻の入力についてはP5をご覧ください。

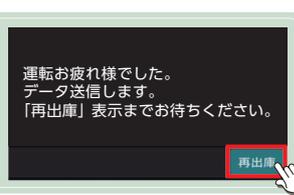
お疲れ様でした



帰庫画面に遷移します。



「再出庫」をタップすると、乗務員番号入力画面に戻ります。



注意

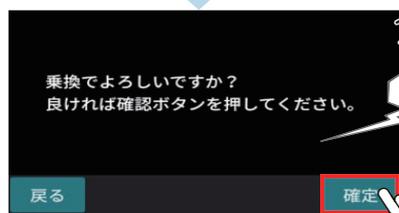
「再出庫」が表示される前にイグニッションキーをOFFにすると次回起動時に帰庫画面が表示される場合があります。帰庫画面が表示された場合、「再出庫」をタップしてください。

乗換の方法

乗務員が別の車両へ乗換を行なう場合に使用する機能です。乗換先の車両で乗務員番号を入力いただくと、日報の記録を引き継ぐことが可能です。帰庫確認画面より操作が可能です。

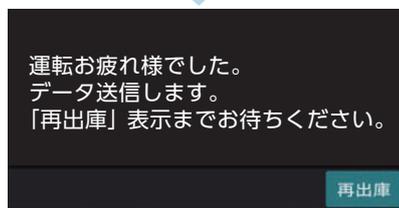


帰庫確認画面で「乗換」をタップします。



確認してください

「確認」をタップします。



帰庫画面に遷移します。

その他機能の操作方法

割り込み表示

事務所側の設定やメッセージ機能などにより、警告音、音声、テキスト表示でお知らせすることがあります。

音声でお知らせ

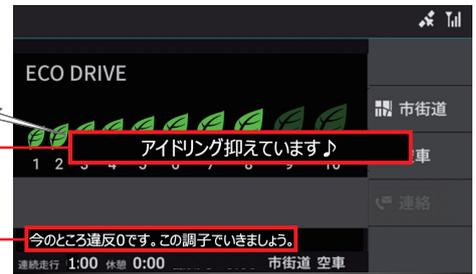
アイドリング抑えていますね

割り込み表示

アイドリング抑えています♪

テキスト表示

今のところ違反0です。この調子でいきましょう。



・割り込み表示の種類

イグニッションキー ON 時

最新ソフトウェアに更新します。
(約5分の停車を推奨します)

Yes

No

最新ソフトに更新しますか



ソフトウェアの更新についてはP18をご覧ください。

運行中

まもなく、長時間運転です。休憩してください。

まもなく長時間運転です
安全な場所で休憩を取りましょう

長時間運転です。休憩してください。

長時間運転です

温度異常が発生しました。

温度が異常です
注意してください

メモリがいっぱいになります。
運行を終了してください

メモリがいっぱいになります
帰庫ボタンを押してください

メモリがいっぱいで記録できません。
運行を終了します。

メモリに記録できません
運行を終了します



連続運転時間について: 運転開始後4時間以内、または4時間経過直後に30分以上の休憩時間を確保しましょう。休憩時間は、1回につき10分以上に分割して合計30分以上とすることも可能です。

エコドライブトレーニング

客観的かつ正確な運行データを基に、エコドライブ上達サイクルを繰り返すことで、高度な省燃費運転の技術と安全運転の習慣が簡単・確実に身に付きます。

アイドリング抑えています♪

アイドリング抑えていますね

急加速少なめです♪

アクセル踏まないようにしていますね

車速を抑えた良い運転です♪

車速、押さえていますね

早めにシフトアップしています♪

早めのシフトアップいいですね

急ブレーキ少なめです♪

ブレーキ気をつけていますね

エンジン回転抑えています♪

エンジン回転抑えていますね

エコドライブガイド

WEB画面で設定した各種設定値を超えた場合に乗務員様に注意を促し、省燃費と安全運転を見守ります。

速度オーバーです
制限速度: 60

速度オーバーです

急加速です。

急加速です

エンジン回転オーバーです
制限エンジン回転: 1800

エンジン回転オーバーです

急減速です。

急ブレーキです

長時間アイドリングです

・テキスト表示の種類

通常時

今のところ違反0です。この調子でいきましょう。

違反発生時

違反が発生していますので、注意してください。

*【違反】とは WEB画面で設定した各種設定値を超えた場合を意味します。

庫内温度異常発生時

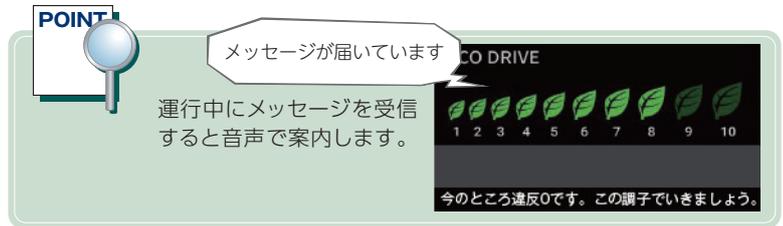
2chと3chに温度異常が発生しています。

その他機能の操作方法

メールの閲覧 / 回答

運行管理者様から送信されたメールを乗務員様が確認できる機能です。運行管理者様が送信可能なメールは3種類あります。

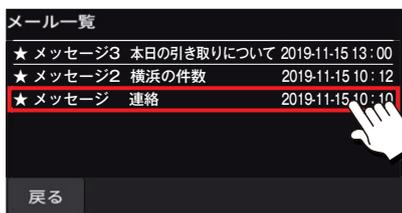
- ・「回答不要」…乗務員様の回答が不要なメール
- ・「回答要求」…乗務員様が「はい」、「いいえ」で回答可能なメール
- ・「数値回答」…乗務員様が数値で回答可能なメール



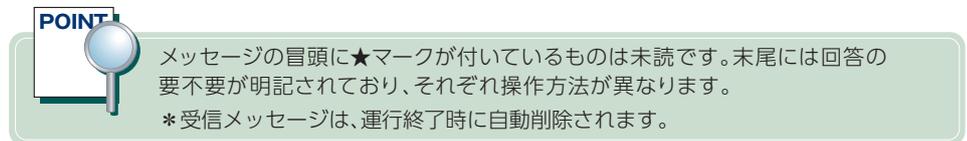
運行状態切り替えエリアの「連絡」をタップします。



メール受信選択画面で「受信メール」をタップします。



メール一覧画面を表示します。メッセージをタップすると内容が表示されます。



回答不要のメールを
タップした場合



「確定」をタップします。

回答要求のメールを
タップした場合



「回答」をタップします。

数値回答のメールを
タップした場合



「回答」をタップします。



「はい」または「いいえ」を
タップして回答します。



回答欄をタップして
数値(0~9,999,999)を入力します。
入力後「確定」をタップします。

メール一覧画面に戻ります (★マークが消えて既読になります)。

その他機能の操作方法

メールの送信

運行管理者様へメールを送信することができます。送信可能なメールは定型文と自由文の2種類になります。

- ・「定型文」…WEB画面で予め登録した文章
- ・「自由文」…車載機のキーボードで入力した任意の文章

運行状態切り替えエリアから
操作する場合



運行状態切り替えエリアで
「連絡」をタップします。

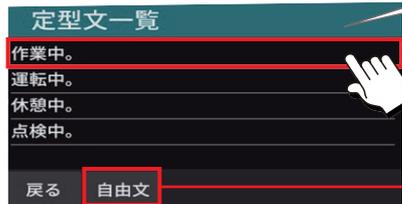
運行中メニュー画面から
操作する場合



「定型文」を
タップします。



メール送受信選択画面で
「送信メール」をタップします。

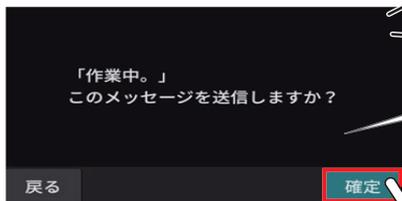


選択してください
定型文一覧画面で定型文を選択します。

「自由文」タップで自由文編集画面に遷移



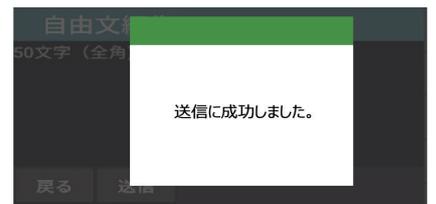
自由文編集画面でテキストを入力し、
「送信」をタップします。



確認してください
定型文確認画面で内容を確認し、
「確定」をタップします。



ポップアップに
「送信に成功しました。」と表示され、
運行中メニュー画面に戻ります。



ポップアップに
「送信に成功しました。」と表示され、
運行中メニュー画面に戻ります。

キーボード操作方法

ひらがな入力キーボード

送信メッセージの入力



「×」タップで全文削除、「←」タップで1文字削除

タップして入力文字（ひらがな、カタカナ、
英数字、全角数字・記号）を切り替え

入力後に「完了」をタップ

その他機能の操作方法

積荷の選択

運行中メニュー画面で「荷積」をタップすると、荷積中の画面で積荷の選択および記録ができます。



荷積中画面で「積選」をタップします。



分類選択画面で積荷の分類を選択します。



分類選択画面はWEB画面にて分類登録を行なっている場合のみ表示されます。



商品選択画面で商品コードを入力し、「確定」をタップします。または、商品名をタップします。



商品名はWEB画面で予め登録する必要があります。



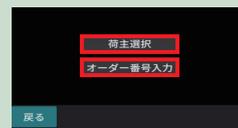
商品コードの入力は必須ではありません。「確定」のタップで個数トン数画面に遷移します。



個数トン数画面で個数(0~9,999)またはトン数(0~9999.999(小数点第三位まで入力可))を入力し、「確定」をタップすると、荷積中画面に戻ります。



個数トン数画面で「詳細」をタップすると、荷主コードとオーダー番号を入力することができます。入力後「確定」をタップすると、荷積中画面に戻ります。



キーボード操作方法

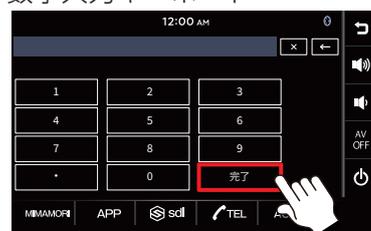
数字入力キーボード



数量 / 金額の入力



商品コード / 地点コードの入力



入力後に「完了」をタップ

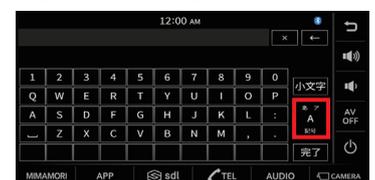
荷主コード入力時、数字を入力する際は、キーボード内の以下赤枠部分をタップし、キーボード表示を切り替えてください。



ひらがな入力



カタカナ入力



英数字入力

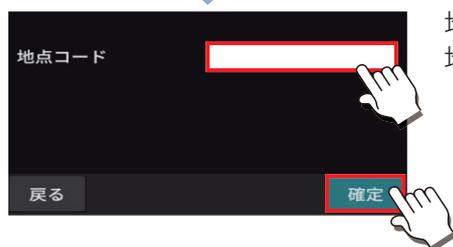
その他機能の操作方法

地点の選択(荷積中 / 荷卸中 / 待機中)

地点コードの入力を行なう際に使用します。WEB画面で予め設定した工場名や店舗名などが日報に反映されます。



荷積中（または荷卸中 / 待機中）画面で「地点」をタップします。



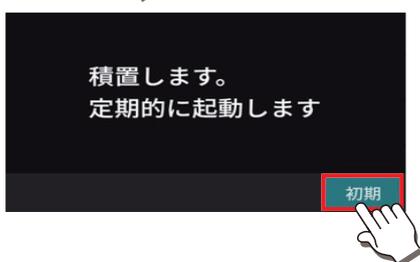
地点コード入力画面で空欄部をタップします。
地点コードを入力し、「確定」をタップすると、荷積中画面に戻ります。

積置

「積置」は、帰庫時に車両へ翌日の荷物を積載する場合などに使用します。荷室温度等のデータが定期的送信されます。



帰庫確認画面で「積置」をタップします。
休憩中 / フェリー中画面からも操作ができます。

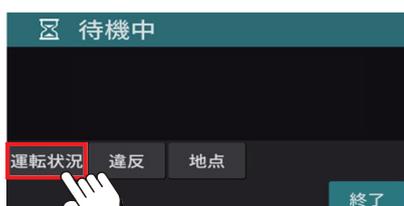


帰庫確認画面から「積置」を選択した場合、帰庫状態に遷移します。
「初期」をタップすると、乗務員番号入力画面に遷移します。

注意

「定期的に起動します」と記載がありますが、キーOFF後にセンターディスプレイが起動することはありません。

運転状況の確認



待機中 / 休憩中 / 給油中 / 洗車中 / 休憩中 / フェリー中画面で「運転状況」をタップします。



運転状況画面に連続走行時間、累積休憩時間、必要休憩時間が表示されます。
連続走行時間が4時間を超過した場合は時間が赤字で、事前警報として設定された時間になると黄色で表示され、注意喚起します。

POINT

連続走行時間の事前警報時間の設定は、WEB画面で変更できます。

その他機能の操作方法

積着と卸着

WEB画面で、「荷積」を「積着」に、「荷卸」を「卸着」に変更ができます。「積着」・「卸着」では運行状態に以下を記録することができます。



運行中に右記の状況になった場合、音声で案内します。

状況	音声案内
設定した地点に侵入した時	到着します
各登録画面での入力情報登録時	設定しました
各登録 / 設定入力画面遷移時	入力してください
各設定 (選択) 画面遷移時	選択してください
附帯画面への遷移時	開始します



下記の説明は「積着」のものですが、「卸着」の場合も操作は同様です。



運行中メニュー画面で「積着」をタップすると積着画面に遷移します。

荷積または荷卸の作業を行なう場合



「作業」をタップ



荷積中画面に遷移
「終了」タップで積着画面に戻ります。

自社の都合で積荷または荷卸に附帯する作業を行なう場合



「自附帯」をタップ



自社都合附帯中画面に遷移
「終了」タップで積着画面に戻ります。

荷主の都合で積荷または荷卸に附帯する作業を行なう場合



「荷附帯」をタップ

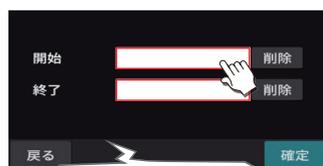


荷主都合附帯中画面に遷移
「終了」タップで積着画面に戻ります。

荷主が指定した時刻と集荷地点に到着した時刻を入力する項目



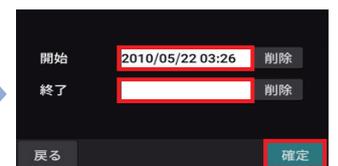
「指定時」をタップ



入力してください
開始欄または終了欄をタップ



年月日時刻を選択して
「確定」をタップ



開始 / 終了時刻を入力
「確定」タップで積着画面に戻ります。

荷主の都合等で乗務員様が待機する場合



「荷待」をタップ



荷待中画面に遷移
「終了」タップで積着画面に戻ります。

その他機能の操作方法

点検

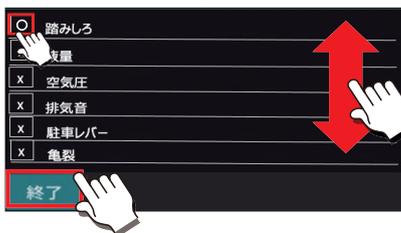
出庫した後、点検を実施する際に使用する機能です。



「点検」をタップします。



点検中画面で「入力」をタップします。



チェックボックスをタップすると、×印が○印に変わります。画面を下にスワイプすると他の点検項目を確認できます。



点検項目はWEB画面で設定可能です。初期の点検項目は下記の通りです。
・踏みしろ・液量・空気圧・排気音・駐車レバー・亀裂・磨耗・溝の深さ・空気圧・取付けの状態・冷却水・ファンベルト・エンジンオイル・かかり具合・低速／加速状態・バッテリー液量・灯火装置・ウォッシャー液量・ワイパー・エアタンク・前日運行の異状

「終了」をタップすると点検中画面に戻ります。
入力した内容は日報に表示させることができます。

温度の設定

設定した温度帯の範囲を超えた場合に、割り込み表示としてお知らせする機能です。



乗務員確認画面、帰庫確認画面、荷積中画面、荷卸中画面で「温度」をタップします。



温度1から温度3の温度帯が表示されます。いずれかの温度帯をタップします。



温度帯の名称と温度の上限値と下限値(-40℃～80℃)はWEB画面で設定することができます。



6項目の温度帯の中から選択ができます。
選択中の温度帯は左に○が付きます。選択後に「OK」をタップすると、温度1から温度3の温度帯表示画面に戻ります。



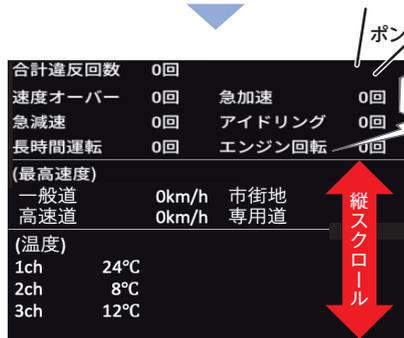
その他機能の操作方法

違反状況と温度の確認

違反確認画面で違反状況と温度を確認することができます。

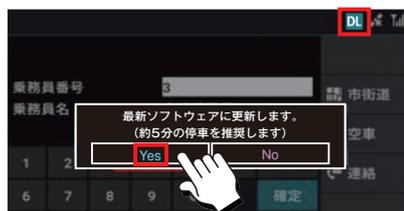


待機中 / 休憩中 / 給油中 / 洗車中 / 休憩中 / フェリー中画面で「違反」をタップします。



違反状況画面に違反回数、道路区分ごとの最高速度、荷室温度が表示されます。画面を上下にスワイプし縦スクロールで全体内容の確認ができます。

ソフトウェア更新(バージョンアップ)



DL アイコンは最新ソフトウェアのダウンロードが完了した場合には表示されます。更新を行なう場合、「Yes」をタップします。最新ソフトウェアへの更新にかかる時間は約5分です。

注意

ソフトウェア更新画面は出庫前または帰庫後に表示されます。「No」をタップした場合、次回イグニッションキー ON時に再度表示されます。



MIMAMORI が一旦終了し、再起動します。



乗務員番号入力画面が表示されたら、ソフトウェア更新は完了です。

Memo

各部の機能と操作方法

ご利用の流れ

基本的な操作方法

その他機能の操作方法



UD TRUCKS